

静岡県

静岡県退職校長親和会

結成 昭和42年2月11日

親和会標語 「明日の夢その芽を伸ばす親和会」

◇平成13年度以降の親和会の主な歩み

- 平成15年度 ・会則改正により、代議員は各支部から1名を選出し、支部の会員が30名を越える場合は、30名につき1名の代議員を選出
- 平成19年度 ・県退職校長親和会結成40周年事業を実施（式典・祝賀会・美術展・記念誌発行・会歌制定）
テーマ「振り返ろう四十年、考えようこれからの道」
- 平成20年度 ・会則改定により、代議員は支部の会員が50名を越える場合は50名につき1名を選出
・東海北陸地区協議会をホテルプリヴェ静岡ステーションで開催。教育現場の現状・課題とそれに応じた支援のあり方について協議
- 平成21年度 ・「親和会たより40号」を記念号として発刊

◇特色ある活動

〈親和会たより〉

昭和46年2月に会員名簿及び、会員の退職後の生活・信条をガリ版刷りの冊子にまとめたものが始まりである。以後、内容の充実が図られ、毎年発刊されて全会員に届けられる。平成26年度には45号に至り、1,194人の寄稿、340ページの冊子になった。自立をめざす会員の生き方の記録、会員の親和を図る冊子として大きな役割を果たしている。

〈親和会フェスティバル〉

会員の情報交換、研究・生活体験・支部活動の発表、造形作品の展示の場として昭和63年度に静岡市で第一回が開催された。以後毎年県下一会場で開催され、平成15年度には本部主催で静岡市で開催された。平成22年度からは東部・中部・西部三地区の中をそれぞれ四ブロックに分け、毎年二地区で開催するようになった。



平成26年度総会における
静岡県教育委員会 水元敏夫 教育監の講話



「親和会フェスティバル」での作品鑑賞